（様式2）

平成　21　年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	1570102325		
法人名	社会福祉法人　大形福祉会		
事業所名	グループホーム　大形		
所在地	新潟県新潟市東区海老ヶ瀬新町3-93		
自己評価作成日	平成22年3月25日	評価結果市町村受理日	平成20年12月26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.n-kouhyou.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=1570102325&SCD=320

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェアー普及協会
所在地	新潟県三条市東三条1-6-14　（調査事務局：新潟県三条市高岡155）
訪問調査日	平成22年5月12日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

玄関にはミニギャラリースペースを作り毎月入居者の方の作品を展示しています。
面会に来られるご家族や、近所の方にも好評で、入居者のかたのやる気にもつながっています。
またホームたよりを毎月発行し、ご家族や近所の回覧板・関連施設や機関に郵送しております。
ケアマネージャーの方からは入居を勧める資料として重宝して頂いております。
グループホーム大形では開かれた事業所つくりを目標とし、まずはホームを知っていただく広報活動に力を入れております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

住宅地の一角に位置し、毎日近隣のスーパーに買物に出かけたり、小学校の登下校時にパトロールを兼ね散歩する、月１回地域の茶話会に参加、小学校児童クラブの学童の訪問等、日常的に地域と交流している。この１年、オープンなホームを目指し、回覧板やホームだよりの配布で、行事の参加を声かける等、ホームから積極的働きかけ、地域の方がお茶のみに来たり、気軽に立ち寄る機会が増え、「地域の一員」として認知されてきている。管理者が「介護福祉士指導者」の資格を持っており、ヘルパー実習生の研修も多く、職員にも知識・技術を振り返る良い環境となっている。
法人内の事業所間で異動があったが、新任の職員も確保し、今後法人内・ホーム内の研修をさらに充実させることが予定されている。
現在、新潟市東区の５ヶ所のグループホーム間では、「連絡協議会」が設置されていたり、臨港病院地域連携センターを中心に、地域の医療・福祉を連携させたより良い地域づくりの取り組みが進められており、行政と連携し地域の高齢者認知症の拠点となることが期待される。
「何でも一緒に」「話し合って」「楽しく」…をモットーに、サービス開始前には１泊２日でお試し体験を実施したり、毎日のレクリエーション・リハビリ事業や行事を計画し自立支援につなげる等、より良いサービス実現のため様々な工夫を重ねている。
管理者・職員は一致団結し、常に前向きに、熱意を持って取り組んでいる。温かく家庭的で、活気のある、今後が楽しみなホームである。